

生殖工学技術研修 in 東京 2019

—今回も去年に引き続き、「腸内細菌叢統御と生殖工学」についての講義を行います—



熊本大学 CARD の生殖工学技術研修会は、フランスのパスツール研究所や米国のジャクソン研究所でも実施しており、CARD マウス生殖工学技術はグローバルスタンダードとなっております。是非のご参加をお待ちしております。

第1日目 2月6日(水) 9:00~17:00(受付 8:45)

【午前】挨拶・お知らせ

実習 新鮮精子を用いた体外受精

Jackson 法凍結精子を用いた体外受精

【午後】実習 キャピラリー作製と胚操作の練習

卵子の洗浄

精子の凍結保存

精巢上体尾部の冷蔵保存

卵子の観察

第3日目 2月8日(金) 9:00~16:00

【午前】実習 2 細胞期胚(凍結精子および冷蔵精子)のカウント

精管結紮雄の作製(説明・デモ)

卵管内胚移植

【午後】実習 冷蔵胚の回収(説明・デモ)

講義「腸内細菌叢統御と生殖工学」

- 1) 糞便あるいは糞便由来の単離菌の評価に用いられる無菌マウス(小倉 智幸:15分)
- 2) マウス腸内細菌叢の国際標準化を目指した ASF マウスの取り組み(何 裕遥:15分)
- 3) ノトパイオートマウス、無菌マウス作製系への生殖工学技術の応用(後藤 元人:15分)
- 4) 実中研で行っている教育研修事業(横山 峯介:15分)

* 腸内細菌叢は「新たな臓器」として注目を集めています。腸内細菌叢研究における動物実験では無菌マウス、ノトパイオートマウスのような、腸内細菌叢の統御が求められています。生殖工学技術を活用した、実中研の腸内細菌叢統御マウスの生産システムをご紹介します。

「何でも質問コーナー」(中潟 直己)

「マウスにおける生殖工学技術」(中潟 直己)

研修成果の講評およびまとめ

第2日目 2月7日(木) 9:00~17:30

【午前】実習 凍結精子の体外受精

冷蔵精子の体外受精

【午後】実習 2 細胞期胚(新鮮精子および CARD 遠心法)のカウント

胚の凍結保存

卵子の洗浄

胚の融解

胚の冷蔵保存(説明・デモ)

卵子の観察

18:00~ 懇親会

平成 31 年 2 月 6 日(水)~2 月 8 日(金)

公益財団法人実験動物中央研究所 <http://www.ciea.or.jp/>



参加費:50,000 円 締切:平成 31 年 1 月 11 日(金)

定員:10 名(受講生の決定は、先着順とし、定員になり次第、締切らせて頂きます。)

(共催)熊本大学生命資源研究・支援センター動物資源開発研究施設(CARD)

(共催)公益財団法人実験動物中央研究所

(共催)動物生殖工学研究会

参加申し込みはメールで下記までご連絡ください。〒210-0821 川崎市川崎区殿町 3 丁目 25 番 12

公益財団法人実験動物中央研究所

横山 峯介 TEL:044-201-8522 E-mail: myoko@ciea.or.jp